

カリキュラム区分		3カリ			シラバス区分		大学院		
科目区分	科目コード	履修時期		開講専攻	選択区分	科目名（上段：和名、下段：英名）	時間	単位	
		学年	学期						
共通教育科目	M102	1年	後期	看護学	必修	医療倫理学特論	15	1	
						Advanced Study on Medical Ethics			
担当教員									
赤塚 京子*									
関連するDPキーワード（看護学専攻）									
	① 看護に関する理論学習を通して経験を意味づける力を身につけている。								
○	② 人々の健康に関連する諸現象を分析し構造化する力を身につけている。								
○	③ 論理的に思考し他者にわかりやすく説明する力を身につけている。								
○	④ 看護実践の場においてリーダーまたは管理者、教育者として個人や集団を動かす力を身につけている。								
	⑤ 看護実践の質の向上に向けて問題意識を持ち、科学的に追求していく方法と態度を身につけている。								
○	⑥ 保健医療分野に関して広い見識を身につけている。								
関連するDPキーワード（医療技術科学専攻）									
	① 臨床検査学について自ら深く学習する力を身につけている。								
	② ヒトの体の仕組みや機能を科学的に説明する力を身につけている。								
	③ 健康・病気について論理的に思考し他者に分かりやすく説明する力を身につけている。								
	④ 臨床検査実践の場においてリーダーまたは管理者、教育者として個人や集団を動かす力を身につけている。								
	⑤ 臨床検査実践の質の向上に向けて問題意識を持ち、科学的に追求していく方法・技術を身につけている。								
	⑥ 保健医療分野に関して広い見識を身につけている。								
授業目的									
医療・ケアに携わる専門職として、医療現場における倫理的課題について理解を深める。									
到達目標（授業目標）									
1. 医療倫理学の重要概念を説明できる。									
2. 倫理的問題を解決するための方法論を説明できる。									
3. 事例や討論を通して、医療のあらゆる場面で遭遇する倫理的問題に対して、どのように考え行動すればよいか判断プロセスを説明できる。									
回	授業計画（項目・内容と方法・担当者）								
1回	医療倫理とは何か（1）：医療倫理学の歴史や基本的な考え方について説明する。								
2回	医療倫理とは何か（2）：医療倫理学の歴史や基本的な考え方について説明する。								
3回	医療倫理の方法：医療倫理の四原則や臨床倫理の四分割法について説明した上で、事例を使って考える。								
4回	研究倫理の考え方：研究倫理の原則と基本的な論点について説明する。								

5回	終末期医療（１）：治療中止と安楽死の倫理議論について概説する。									
6回	終末期医療（２）：終末期医療の倫理的問題について、医療倫理の方法を用いて検討する。									
7回	生殖医療技術（１）：生殖医療技術をめぐる倫理議論について概説する。									
8回	生殖医療技術（２）：生殖医療技術の倫理的問題について、医療倫理の方法を用いて検討する。									
9回										
10回										
11回										
12回										
13回										
14回										
15回										
16回										
17回										
18回										
19回										
20回										
21回										
22回										
23回										
24回										
25回										
26回										
27回										
28回										
29回										
30回										
成績評価方法及び基準										
討論（グループワーク等の課題を含む）およびレポートを１：１で評価する。トータル60点以上を合格とする。										
教科書										
参考図書等		赤林朗編『入門・医療倫理I（改訂版）』（勁草書房）、ナースィング・サブリ編集委員会編『事例でまなぶ ケアの倫理』（メディカ出版）その他講義内で紹介。								
授業時間外の学習について（授業準備のための指示）										
特に予習の必要はないが、各講義後に、配付資料や参考文献について復習を要する（30分）。										
関連科目										
前科目	M202	看護研究方法論Ⅰ								
後科目	M227	特別研究Ⅰ	M228	特別研究Ⅱ						
実務家教員										
備考		集中開講の予定								